

# 石川県優良図書一覧



令和元年度に  
石川県がすいせんした図書

**幼児～小学生(低学年)**

<p><b>どしゃぶり</b></p> <p>おーなり 由子 ぶん 講談社 はた こうしろう え 1,512円</p> <p>雨が降る「音、匂い、様子、触感」を見事な五感震わす表現で訴えかけている。挿絵、言葉、字體、表現、音、立体感が絡み合い、子ども達のイメージ力を高めていく。最終場面の挿絵もアイデア抜群である。(1)(2)(6)(8)</p>	<p><b>おどろいたりす</b></p> <p>イーラ 写真 マーガレット・ウィズ・ブラウン 文 文遊社 戸澤 柊 訳 1,980円</p> <p>都会の高い所で、りすと猫がいっしょに暮らしていました。仲良しの2匹でしたが、ある日、りすは外の世界を見たくなり、冒険に出かけます。りすは元の場所に戻ってくるのでしょうか。動物たちの生き生きとした写真とお話を楽しめる絵本です。(1)(2)(10)</p>	<p><b>ママー、ポケット!</b></p> <p>デヴィッド・エスラ・シュタイン 作 光村教育図書 ふしみ みさお 訳 1,320円</p> <p>カンガルーのジョーイは、ママのおなかの中で大きくなりました。外に出てみてもこわくなって「ママー、ポケット!」と、すぐに帰ってきます。だんだん遠くへ行けるようになってもやっぱりママのポケットへ。子どもの成長をゆっくり見つけてあげてください。(1)(8)(10)</p>
---	---	---

**幼児～小学生(中学年)**

<p><b>シロクマのしゅくだい</b></p> <p>ティラ・ヒーダー 作 絵本出版 石津 ちひろ 訳 1,620円</p> <p>北極について勉強することになったソフィーのもとにシロクマのオラファーがきます。そして、ソフィーを北極に連れて行きます。オラファーとソフィーが心を通わせていく様子が淡い色合いで描かれていて、優しい気持ちになる一冊です。(1)(2)</p>	<p><b>このいえもむかしは</b></p> <p>ジュリー・フォリアーノ 文 B L出版 レイン・スミス 絵 1,728円 青山 南 訳</p> <p>森の奥深く、住む人のいない一軒の家。三人の子ども達はそうと入っていきます。どんな人たちがどんな生活をしていたのでしょうか?想像の世界と現実の世界は、絵のタッチを変えて描かれています。美しい絵本の中でたくさんの想像力を働かせて楽しめます。(2)(6)(7)</p>
---	---

**幼児～小学生(高学年)**

<p><b>きのうをみつけない!</b></p> <p>アリソン・ジェイ 作・絵 徳間書店 蜂岡 貞 訳 1,944円</p> <p>「きのうはたのしかつたな!」どうしたらきのうに戻れるだろう?と考える孫とおじいちゃんは「さあ、きょうのぼうげんにしゅっぱつ!」と、あたたかく未来へと誘います。子どもたちを希望あふれるあすへと温かな絵が示してくれます。(1)(6)(8)</p>	<p><b>ごろべえ ものけのくにへいく</b></p> <p>おおとも やすお 作・絵 童心社 1,430円</p> <p>日本一強い侍のごろべえは、「こわい」とはどんな気持ちなのだろうと、ものけの国にいきました。何があってもこわがりません。寺の坊主がごろべえに教えたこわいものとは?迫力のある絵と意外な結末に驚きます。(8)</p>	<p><b>スタンリーとちいさな火星</b></p> <p>サイモン・ジェームズ 作 あすなろ書房 千葉 茂樹 訳 1,540円</p> <p>スタンリーは、お母さんが出張で出かけたその日、突然火星人になってしまいました。お父さんもお兄さんもそんなスタンリーを愛情を込めて、温かく受け止めます。小さな子の寂しさが丁寧に描かれています。(1)(10)</p>
--	--	--

<p><b>ほくとたいようのふね</b></p> <p>nakaban 作 B L出版 1,620円</p> <p>小さなふねにのったちいさなほくが、空想の世界でふねにのって探検していく。やがて小さなふねは夢や希望のせた大きなふねとなる。フククドキドキ、読者である子ども達も心一緒に夢の世界へと行く絵本である。(1)(8)(9)(10)</p>	<p><b>嵐をしずめたネコの歌</b></p> <p>アントニア・バーバー 作 徳間書店 ニコラ・ペイリー 絵 1,870円 おひか ゆうこ 訳</p> <p>この物語は、イギリスの伝説がもとになっています。ネコのモーザは海辺の小さな村で年寄った漁師のトムとくらしていました。ある年の冬、「嵐の犬ネコ」がやってきて、村は嵐におそわれます。繊細で緻密な絵が美しい作品です。(1)(2)(5)(6)</p>
--	--

<p><b>ほく、アーサー</b></p> <p>井上 こみち 文 アリス館 堀川 理万子 絵 1,540円</p> <p>アーサーは、きょうだいの中で一番大きく生まれました。パピーウォーカーのもとで愛情たっぷりに育てられ、盲導犬の訓練センターでお父さんと出会いました。飼主と豊かな日々を過ごした盲導犬の一生が、事実をもとにあたたかく描かれています。(2)(10)</p>	<p><b>きほんの木 花がきれい</b></p> <p>姉崎 一馬 写真 アリス館 姉崎 エミリー 文 1,650円</p> <p>野生のサクラの花を見たことがありますか。野山に生えるシヤクリ、シノキなどにはどんな花が咲くのでしょうか。1000種類以上ある日本の野生の樹木のうち、きれいな花を咲かせる10種類を紹介した写真絵本です。(2)(5)(7)</p>	<p><b>まぼろしえほん</b></p> <p>井上 洋介 作・絵 鈴木出版 1,430円</p> <p>「だあれも だあれも しらないけれど…」から始まる詩のような文章が15編。日常の1コマから不思議な想像の世界が広がります。井上洋介さんの描く、ゆったりしたまぼろしの時間を楽しんでください。(6)(8)</p>
--	--	--

**幼児～中学生**

<p><b>クジラまつり</b></p> <p>川村 たかし 文 B L出版 赤羽 末吉 絵 1,760円</p> <p>紀伊国、ひよりじいさんのクジラ捕りの話です。生きるためにクジラがなくてはならない時代、人々はなんと力強く自然と共に生きていたでしょう。復刊された「クジラむかしむかし」三冊の中の一冊、迫力のある絵が任せて。(2)(5)(8)</p>	
--	--

**小学生(低学年)**

<p><b>ほくが見たお父さんのはじめてのなみだ</b></p> <p>そうま こうへい 作 佼成出版社 石川 えりこ 絵 1,296円</p> <p>「男たる!」が口ぐせのお父さん。いつもほくのためにいろいろな特訓してくれる。そんなお父さんが泣いたのはどんな時か、僕は考え始める。お父さんと話すうちに分かってきたおじいさんからお父さんに受け継がれた「大事なこと」とは。親子で読みたい本。(1)(8)(10)</p>	<p><b>ふてばこから空</b></p> <p>北川 子ハル 作 文研出版 よしきわけいこ 絵 1,320円</p> <p>ゆいは、毎日となりの席のしろうくんに鉛筆を貸しています。しろうくんのふてばこには、おばあちゃんからもらったちようのサナギが入っていたのです。小さな生き物への愛情と、おばあちゃんへの思いを小さな二人で分かちあう、やさしい物語です。(1)(2)(8)</p>
--	--

**小学生(低学年)～小学生(中学年)**

<p><b>わたしはヴァネッサと歩く</b></p> <p>クラスコエット 作・絵 岩崎書店 1,512円</p> <p>いじめられて傷ついているヴァネッサ、私はヴァネッサのために何ができるのか、考えて行動していく。文章がなく、登場人物の会話文もない。表情から会話を想像しながら読めるので、自分も登場人物の一人になって、いじめについて考えられる本。(1)(4)(10)</p>	<p><b>しゅくだいクロー</b></p> <p>福田 岩緒 作・絵 PHP研究所 1,296円</p> <p>8月に引越すように、友だちのかおるは、水泳大会に出るようによく泳ぎました。1年生の時、おぼれてからプールに入れられないの…。3年生は25mの部です。夏休みの特訓をへて、クローで泳げるようになりました。物語を初めて読む人にも、わかりやすく手に取れます。(1)(8)(10)</p>
--	--

**小学生(低学年)～小学生(高学年)**

<p><b>なぜこうなった? あの絶景のひみつ</b></p> <p>増田 明代 文・構成 講談社 山口 耕生 監修 1,728円</p> <p>テレビ等の映像で見たことのある世界の絶景。その絶景がどのようにしてできたのか、図や文章で分かりやすく説明しており、自然のしくみや歴史がよくわかる本。(2)(5)(6)(7)</p>	<p><b>くらべてわかる! ほんのおおきき動物図鑑</b></p> <p>イザベラ・グロット イラスト エクスナレッジ リタ・マベル・スキアーヴォ 文 1,760円 岡 朋子 訳</p> <p>動物たちの舌の長さ、しっぽの長さ、目の大きさなどが実物大で本物そっくりに描かれた大きな絵本です。動物のおもしろい生態についての説明も書かれていて、楽しく知識を身につけられます。本をめくって、動物たちの世界をのぞいてみましょう。(2)(5)(7)</p>
---	--

**小学生(低学年)～小学生(中学年)**

<p><b>二年二組のたからばこ</b></p> <p>山本 悦子 作 童心社 佐藤 貴紀子 絵 1,080円</p> <p>二年二組の「たからばこ」は、たからくんの落とし物を入れておく箱です。落とし物が多いのは物を大切にしないからだと思われていたたからくんは、ある日、生活科室のかきをなくしたと疑われてしまいます。(1)(4)(10)</p>	<p><b>イースターのたまごの木</b></p> <p>キャサリン・ミルハウス 作・絵 徳間書店 福本 友美子 訳 1,836円</p> <p>イースターという言葉が春になると聞かれ、たまご型の商品が出まわる。大人も子どももみな、イースターとは何か、たまごがどうかわっているのか興味を持っているが、よくは知らない。この本のケイティとカールの1日を通して、イースターやたまごの由来がわかる。親子で楽しむ本。(1)(5)</p>
--	---

**小学生(低学年)～中学生**

<p><b>スズメのくらし たくさんのふしぎ傑作集</b></p> <p>平野 伸明 文・写真 福音館書店 1,430円</p> <p>スズメは私たちの身近にいる鳥ですが、その生活の様子はあまり知られていません。本書では、スズメの生態を豊富な写真とともに紹介しています。環境に応じて工夫を凝らし生き抜いているスズメの姿に驚かされます。(1)(2)(5)(7)</p>	<p><b>ミツバチのはなし</b></p> <p>ビョトル・ソハ 絵 徳間書店 ヴォイチェフ・グライコフスキ 文 3,080円 武井 摩利 訳</p> <p>ミツバチについて、ハチそのものについてだけでなく、自然界での役割や人間の歴史などと関連づけながら詳しく説明している。解説文が丁寧でありながら、絵の割合が非常に高い本であり、小学校低学年から中学生まで楽しめる本である。(1)(2)(5)(6)(7)(8)(10)</p>	<p><b>あるけ!ねがいをこめて 子どもたちの権利のためにたたかった女性 マザージョーンズ</b></p> <p>モニカ・カリング フレーベル館 1,760円</p> <p>1900年代初頭に、アメリカの児童労働の問題を訴えるために、1人の女性が中心となって労働者のデモ行進を行った実話である。この行進によって児童労働に対する注目が集まり、様々な州で児童労働を禁じる法律ができた。かわい絵と易しい文章で現在でも行われている児童労働の問題や歴史を知ることのできる本である。(1)(4)(5)(7)(9)(10)</p>
---	--	---

**小学生(低学年)～小学生(中学年)**

<p><b>物語たくさんのお月さま</b></p> <p>ジェームズ・サーバー 作 徳間書店 ルイス・スロドキン 絵 1,870円 なががわちひろ 訳</p> <p>お月さまがほしいという小さなレノアのために知恵を絞る王さまと家来たち。果たして、ひめの願いをかなえることはできるのでしょうか。読みつがれてきた絵本が楽しい幼年童話になりました。挿絵もじっくりと楽しんでください。(1)(6)(8)</p>	
---	--

<p><b>ほくたちはみんな旅をする</b></p> <p>ローラ・ノウルズ 文 講談社 クリス・マッデン 絵 2,090円 石川 直樹 訳</p> <p>この本には、ザトウクジラやワタリアホウドリ、人間など26種類の動物の移動の様子が描かれています。動物たちは、それぞれの目的を果すために長い距離を旅します。旅を通して、動物たちの強い生命力を感じます。(1)(2)(5)</p>	<p><b>ノロウェイの黒牛</b></p> <p>なかがわちひろ 文 B L出版 さとう ゆうすけ 絵 1,760円</p> <p>醜い黒牛と結婚する、といった娘と魔女に呪いをかけられ黒牛にされた王子。娘は王子を助けるため旅を続けます。試練に遭いながらも知恵と勇気で立ち向かいます。イギリスの骨太の昔話に繊細で美しい絵が描かれています。(1)(5)(6)</p>	<p><b>お話の種をまいて プェルトリコ出身の司書プーラ・ベルブレ</b></p> <p>アニカ・アルダムイ・デニス 作 汐文社 パオラ・エスコバル 絵 1,980円 星野 由美 訳</p> <p>プェルトリコからアメリカに渡ったプーラは、図書館司書として働く傍ら、お話を通じて異文化を届け続けました。ラテン社会を支える存在として生涯を地域の人々のために働いたプーラ・ベルブレの物語です。明るい色調で描かれた絵が楽しい。(1)(5)(9)</p>
--	--	--

**小学生(低学年)～高校生**

<p><b>ティアガール おんなのこたちへ</b></p> <p>エイミー・クラウス・ローゼンタール ぶん 主婦の友社 パリス・ローゼンタール ぶん 1,430円 ホリー・ハタム え 高橋 久美子 やく</p> <p>「あなたはかけがえない存在なんだよ。自信を持って、自由に生きればいいんだよ。」この絵本からは、女の子たちへのそんな応援メッセージが感じられます。悩んだり自信を失ったりした時はこの本を開いてください。きっと勇気をもらえます。(1)(5)(10)</p>	<p><b>うみどりの島</b></p> <p>寺沢 孝毅 文 偕成社 あべ 弘士 絵 1,540円</p> <p>北海道にある大尻島は、とても小さい島ですが、海鳥たちの楽園とよばれています。多くの生き物で豊かな海をめぐらせて皆さんの海鳥たちがやってきます。珍しい生態が見返しまだたっぷり、力強く楽しい絵で描かれています。(2)(6)</p>
--	---

石川県では、毎年みなさんの読書の手引きとして、優良図書のすいせんをしています。令和元年度、石川県がすいせんした72冊の図書を紹介します。たくさんのおみなさんが本と出会い、読書のよさやたのしさを少しでも知ることができればと思っています。次に記されている(1)～(10)は、これらの本をすいせんした基準です。

(1)人としての愛情を豊かに育てるもの	(5)知識を高め、教養を深めるもの	(9)社会参加活動への意欲を高めるもの
(2)動物愛護等、自然に親しむ豊かな心を育てるもの	(6)美に対する感覚を洗練し、情操を高めるもの	(10)その他青少年の健全な心身の成長に
(3)郷土愛をかん養するもの	(7)観察力、思考力又は判断力を養うもの	役立つもの
(4)社会生活における良識、責任感及び倫理観念のかん養に役立つもの	(8)健全な娯楽作品として優れたもの	

※郷土愛…ふるさとを愛する心  
かん養…やしなう、育てること  
倫理…善悪の基準(ものさし)  
観念…かんがえかた  
洗練…うまく、しあげること  
情操…すなおに感動するゆたかな心